

# ビジネスと人生と戦略

COLUMN  
県内大学発  
経世済民

610

## 埼玉学園大学

■大谷翔平選手の成功要因  
米メジャーリーガー、大谷翔平選手の成功要因は何でしょう？

たでしょう。しかし他のスポーツを選びそこでトップ選手になったとしても、メジャーリーガーとして得られた富と名声と人気が得られなかったのではないのでしょうか。

■戦略とは選択と資源配分  
戦略の定義は千差万別ですが、ビジネスにも人生にも戦略は非常に重要です。

戦術については、著名な経営学者、ピーター・ドラッカーは、「自社の事業は何か、将来の事業は何か、何を事業にすべきか」という問いに関する答えであ

## 文 智彦 経済経営学部教授



る」と定義しています。同じくアルフレッド・チャンドラーは、「基本的な長期目標を定めた上で、それを実現するために行動を起しつたり、資源配分をする」と定義しています。

これらの定義から、「戦略とは、ビジネスにおいて決定的に重要な事柄の選択と資源の配分である」と捉えることができます。

■選択は犠牲を伴う  
NVIDIAエヌビディア

という、知る人ぞ知る有名な企業があります。1999年創業で、ゲームやパソコン用の画像

処理が得意な半導体「GPU」を主力製品とする企業でしたが、中核技術であるグラフィックス、シミュレーション、人工知能(AI)を活用し、自動運転関連の分野でも成功を取っています。さらに、メタバース(3次元の仮想空間やそのサービスのこと)の領域に資源を一層配分し、製造業やヘルスケア、環境保護などの分野に展開しています。同社の創業者で最高経営責任者(CEO)のジェンソン・ファン氏は言います。成功要因はAI事業を選択し資源を集中したことであるが、犠牲にしたものもあると。

「企業として投資できる資金には限界がある。AIへの投資を増やせば、当然、既存事業が薄くなる」と。一方、AIがもたらす恩恵はすさまじい。一生に一度のチャンスですよ。絶対にフォーカスしなければならぬと思いましたが(NIKKEI BUSINESS 2017.7.17参照)

ぶん・ともひこ 1967年生まれ。埼玉学園大学教授、明治大学大学院兼任講師。明治大学大学院修士、博士(経営学)。専門は経営戦略論・経営組織論。主な著書・共著書に、『戦略的意思決定プロセス論の展開』(八千代出版)、『組織と戦略』(文眞堂)、『現代社会における組織と企業行動』(社会評論社)など。

「他のチャンスを諦めました。例えば、スマートフォン向けのビジネスはもっと追求できた。ゲーム機とタブレットを開発するチャンスもあつた。でも、それからは一歩引きました。多くのチャンスを失いましたが、その犠牲によってAIにフォーカスできたのです」

「業績も犠牲にしました。短期的なチャンスを失いましたからね。ただ苦労するのはせいぜい数年だと予測していました。一方で、AIがもたらす恩恵はすさまじい。一生に一度のチャンスですよ。絶対にフォーカスしなければならぬと思いましたが(NIKKEI BUSINESS 2017.7.17参照)

成功のためには、無限の可能性の中から選択し有限の資源を配分しなければなりません。何らかの犠牲はいとわないという強い決意を持って。